

- 担当役員 榎村隆司
- 実施日 平成17年11月27日(土)
- 参加者 300名【倉敷市管事業協会30名 倉敷ボランティア200名
倉敷市役所20名 その他55名】

今年も倉敷の水源である高梁川流域のクリーン清掃が行われました。年々この事業にも多くの参加者が集まり、我々青年部会も親組合からの要請を受けて発足以来家族ぐるみで毎年参加しています。

当日は朝8時に集合。主催である倉敷市役所の方の説明を聞いた後、一斉に清掃活動に入りました。市役所の方や水道局の方など総勢約300名のボランティアで清掃するので、ゴミなどは直ぐに回収できると思っていたのも大間違い。いざ歩いてみると少し歩いただけでゴミが見つかり、川岸に行くと空き缶などいろんなゴミが落ちていることに驚きました。僅か1時間程度の活動でしたが、全員の回収すると何と2tダンプ5杯分も集まりました。中には自



青年部会メンバーと家族たち

転車や車のタイヤなど環境に悪い物が多く落ちていました。

でも、一番多かったのはやはりたばこの吸い殻と空き缶でした。マナーの悪い人が平気で捨てているのだと思いますが、ライフラインである川の水を汚しているのが同じ市民の人たちであることは非常に残念です。この水はいずれは自分たちの口に入ることを思えば、自ずと捨てることはできなくなると思います。

こうした活動が年を重ねるごとに活発になっていくことは非常に嬉しいことですが、究極はこうしたゴミを出さなければこのような活動をする必要もないのです。

次世代の子供たちのためにも少しずつでもゴミを無くすことを考えていきたいものです。



川沿いの土手をこまめにゴミ回収



倉敷の水はこの高梁川から…



集めたゴミは何とダンプ5杯分！